

## 脱炭素で匝瑳市をPR

### 松本さんがグリーンアンバサダーに就任

市では、ゼロカーボンシティや脱炭素先行地域の取り組みをPRするため、「匝瑳市グリーンアンバサダー」制度を制定し、最初の匝瑳市グリーンアンバサダーに松本真映さんが就任しました。

1月6日に行われた委嘱式で、宮内市長から委嘱書を受け取った松本さんは、「環境問題に対する活動をしてきた経験を生かし、生まれ育った匝瑳市に貢献できるようにPR活動をしていきます」と意気込みを語りました。

また、式後には、市内の企業への訪問やSNSを利用したPR活動などを行いました。



市内の企業を訪問し、PR活動を行った松本さん

**Profile** 平成9年生まれ。本市出身、東京都在住。市内中学校、高校を卒業後、成蹊大学に進学。在学中に同大学のミスコンテスト準グランプリに選ばれる。大学卒業後、『2022 Miss Earth Japan』コンテストにおいてグランプリを受賞。令和5年9月から本市の魅力を発信する、匝瑳市シティ・アンバサダーを務めている。

## 浅尾環境大臣が本市を訪問

### 脱炭素に関する取り組みなどを視察



ソラーシェアリングについて説明を受ける浅尾環境大臣（左から2番目）

国が選定する「脱炭素先行地域」の取り組みなどを進めている本市を1月17日、浅尾慶一郎環境大臣が訪れ、豊和地区・飯塚開畑のソラーシェアリング（営農型太陽光発電）設備などを視察しました。

現地で市の脱炭素先行地域計画の取り組みやペロブスカイト太陽電池（薄くて軽いフィルム型の太陽電池）を使用した太陽光発電設備の実証実験機、畑で行われているソラーシェアリングについて、宮内市長や企業関係者、農業従事者から説明を受けた浅尾大臣は、「太陽光発電の売電で収入を補填し、安心して農業に従事できる先進的な取り組みだ」と話していました。

### 脱炭素先行地域

2050年の脱炭素化社会実現に向け、家庭や職場などでの電力消費に伴うCO<sub>2</sub>排出量の実質ゼロを実現し、それ以外の温室効果ガス排出量についても、国の2030年度の目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域として地方自治体が計画を提案し、国が選定します。市では、ソラーシェアリングを中心とした脱炭素化推進計画を提案。令和5年11月に県内で千葉市に次いで2番目に脱炭素先行地域に選定され、同計画に基づいた事業を推進しています。

## 協定を締結

### 災害時に電気自動車から電力を供給

市と株式会社ホンダカーズ東総は12月23日、災害時の電力供給のために、「災害時等における電気自動車からの電力供給に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害時などに電力を確保するため、市の要請を受け、同社が市の指定する施設へ電気自動車を配車するという内容です。



加瀬一幸代表取締役社長（左）と宮内市長



左から永野さん、高品さん、笹本さん、宮内市長

## 「大切に使って」と手渡し

### ボイスカウトが街頭募金活動

日本ボイスカウト匝瑳第1団のメンバーが12月25日に市役所を訪れ、「歳末たすけあい運動」で集めた募金を宮内市長に手渡しました。

同団は同月15日に市内3カ所の商業施設で街頭募金活動を実施。集まった総額5万4151円は、笹本文翔さん、高品瑠花さん、永野文太さんの3人から「大切にしてください」と宮内市長に手渡されました。

## 「プレッシャーに負けずベストを」

### 男子バスケットボールクラブが全国大会へ

匝瑳市などを拠点に活動するU15バスケットボールクラブBREAK.JOKERが、10月19日～11月4日に開催された「令和6年度千葉県U15 CLUB BASKETBALL TOURNAMENT」の男子の部で優勝し、「第13回U15クラブバスケットボールゲームス」に出場します。

12月17日に同クラブの江波戸康裕代表と金野鷲さん（八日市場第一中学校・3年）、内田龍仁さん（同）、秋鹿奏翔さん（八日市場第二中学校・3年）、江波戸慎吾さん（同）の4選手が宮内市長を表敬訪問し、「強豪クラブが多い千葉県の代表というプレッシャーに負けず、精一杯頑張りたい」と意気込みを語りました

※大会は12月25日～27日に愛知県で開催されました。



後列左から江波戸代表、秋鹿さん、宮内市長、金野さん、前列左から内田さん、江波戸さん

## ダンスドリルの全国大会に出場

### 市船・太田さんが市長訪問

市立船橋高校2年・太田心さん（上谷中）が、11月18日～19日に開催された「令和6年度ダンスドリル秋季競技大会関東大会」のSONG/POM部門Small編成で同大会が定める全国大会への出場基準を上回る成績を収め、「第16回全国高等学校ダンスドリル冬季大会」に出場します。

12月26日に宮内市長を表敬訪問した太田さんは、「仲間と声を掛け合って、去年以上の成績を残したい」と意気込みを語りました。

※大会は1月11日～12日に東京都で開催されました。



全国大会に出場する太田さん

## 齊藤さんが一日税務署長に

### 模擬決裁やスマホ申告などを体験

国税庁が租税教育の一環として行う「税についての作文」で銚子税務署長賞を受賞した野栄中学校3年・齊藤幸麗さんが12月20日、銚子税務署の一日署長を務めました。同署の鈴木邦典署長から委嘱状とたすきを手渡された後、職員との名刺交換や署長室での模擬決裁、スマートフォンを利用した確定申告の体験を行いました。

一日税務署長の職務を果たした齊藤さんは、「緊張しましたが、貴重な経験になりました。身の回りの税について改めて考える機会にもなりました」と話していました。



一日税務署長として模擬決裁をする齊藤さん



担ぎ納めを行う住民たち

## 萬町区の神輿が鹿児島へ

### 感謝を込めて担ぎ納め

中央地区八日市場イ・萬町区で、同区で保管していた神輿を譲渡することが決まり、「担ぎ納め」が行われました。

昭和48年に同区で購入した神輿は、平成4年に別の神輿を新調してからは、貸し出し用として保管。コロナ禍などで貸し出しがなくなり、譲渡先を探していました。

八重垣神社祇園祭で親交のある、鹿児島県指宿市の指宿温泉祭運営委員会に無償譲渡が決まり、12月8日に地区住民など約40人が集合し、これまでの感謝を込めて担ぎ納めを実施。神輿は14日に同運営委員会に引き渡されました。